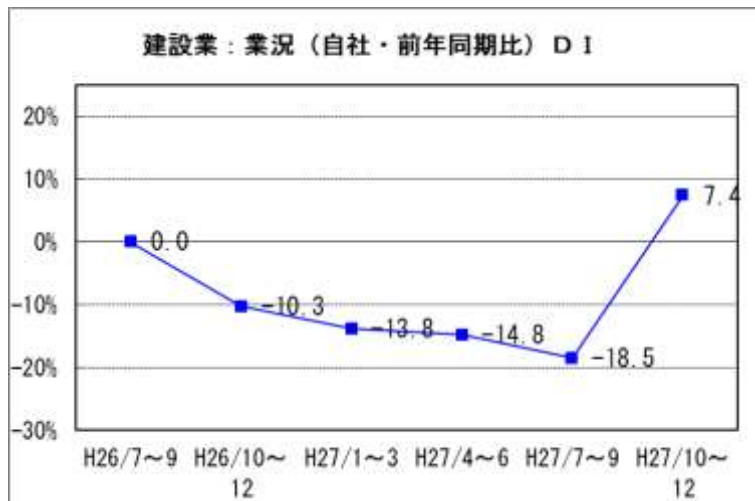


### 3. 建設業の動向

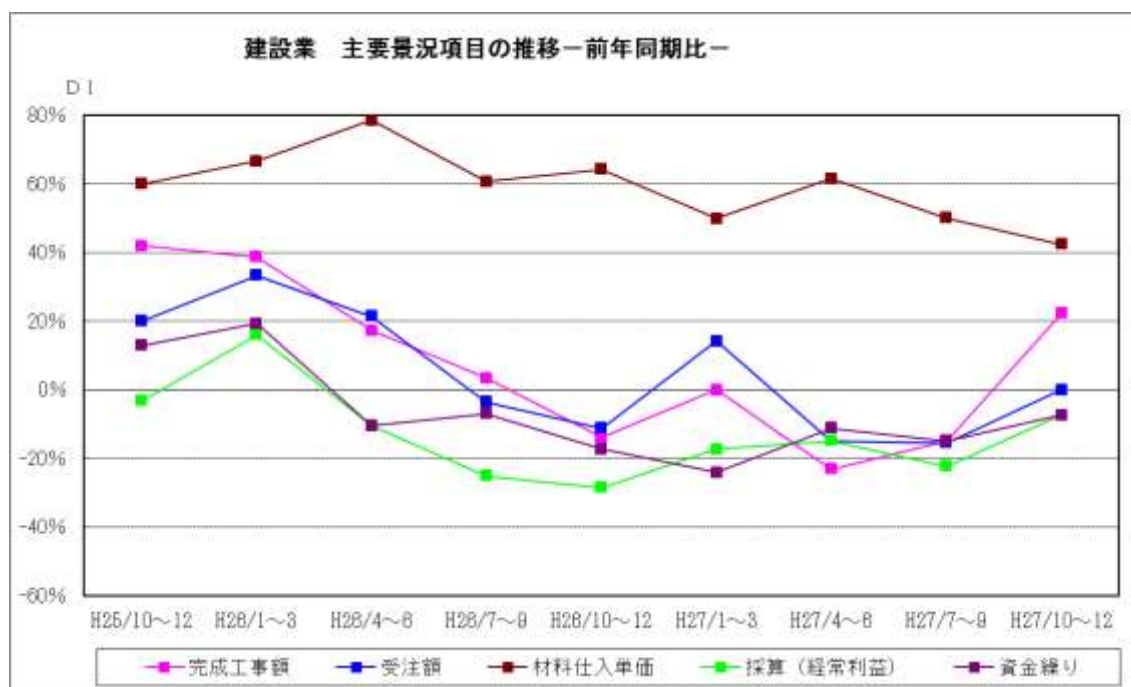
#### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は7.4。前期のマイナス18.5から25.9ポイント上昇した。来期見通しは、0.0と改善の見込み。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

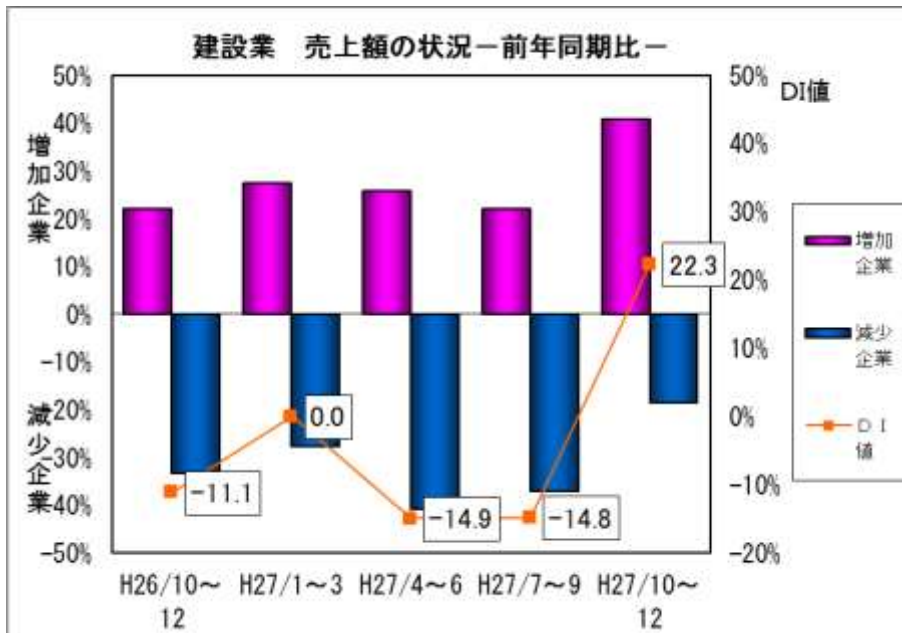
	前々期 (27年4月~6月)	前期(A) (27年7月~9月)	今期(B) (27年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲ 23.1	▲ 14.8	22.3	37.1	0.0
受注額	▲ 14.9	▲ 15.4	0.0	15.4	15.4
材料仕入単価	61.5	50.1	42.4	▲ 7.7	30.8
採算(経常利益)	▲ 14.8	▲ 22.2	▲ 7.4	14.8	3.7
資金繰り	▲ 11.1	▲ 14.8	▲ 7.4	7.4	▲ 3.7



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

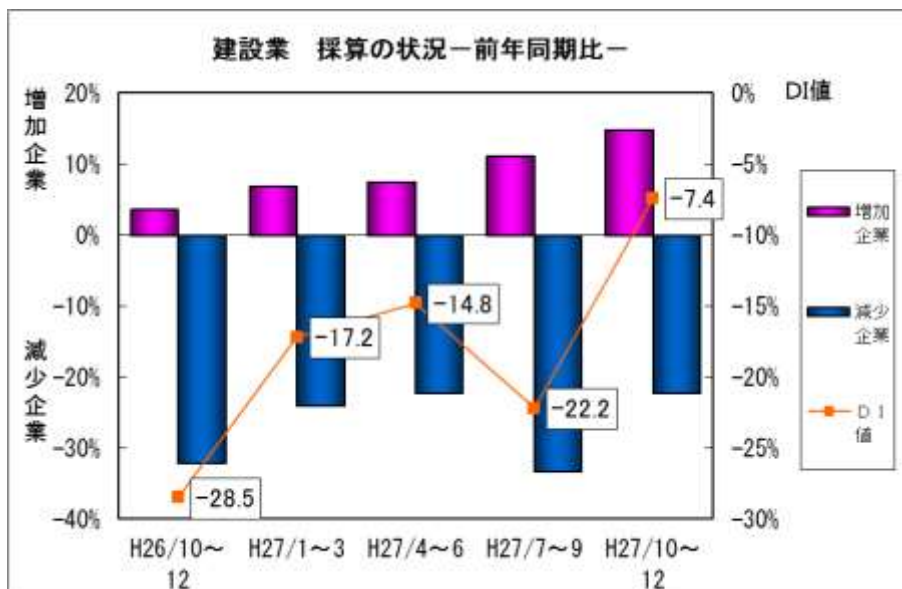
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事額D I 値は22.3。前期の▲14.9から37.2ポイントの上昇となっている。来期見通しは0.0と下落の見込み。



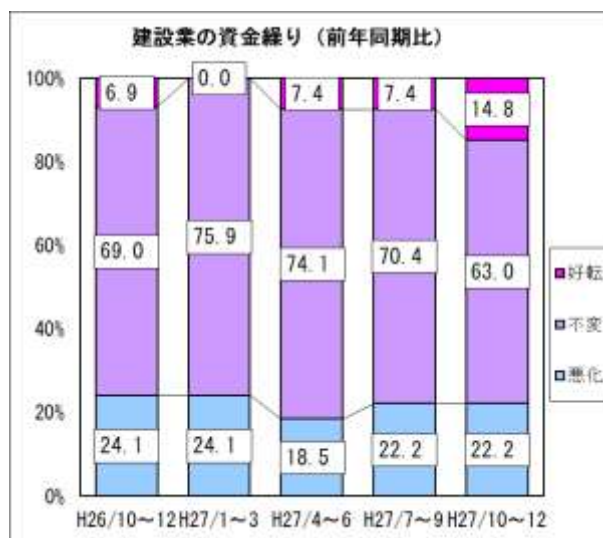
②採算（前年同期比）

今期の採算D I 値は、マイナス7.4。前期のマイナス22.2から14.8ポイント上昇した。来期見通しは、3.7と上昇する見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 7.4。前期のマイナス 14.8 から 7.4 ポイント改善した。来期見通しは、マイナス 3.7 と上昇の見込み。

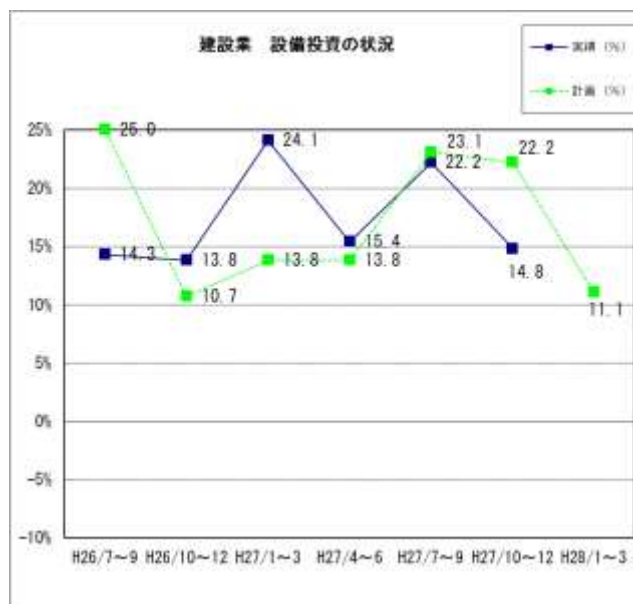


### ④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土 地	建 物	建設 機械	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数)	6	0	0	3	4	0	1	0	1	21
(%)	22.2	0.0	0.0	50.0	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	77.8
今期実施 (実数)	4	0	2	1	1	0	0	0	0	23
(%)	14.8	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.2
来期計画 (実数)	3	0	1	0	2	0	0	0	0	24
(%)	11.1	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9

今期設備投資を実施した企業は 4 社（14.8%）。前期（平成 27 年 7～9 月期）の実施企業 6 社（15.4%）から増加。来期は 3 社（11.1%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 41.7%→今期 39.1%)
- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 25.0%→今期 34.8%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 29.2%→今期 39.1%)

となっている。

